

Art Archives

Symposium

12.2 Sat. 2023

Tama Art University

資料のデータ公開と著作権

Copyright for Digitalized Documents

多摩美術大学アートアーカイヴセンター(AAC)主催シンポジウムは、第6回を迎えます。第1部「AACショーケース2023」では、本年度の研究成果、所蔵資料展示、授業利用展示など当センターの活動を紹介します。第2部のテーマは「資料のデータ公開と著作権」。近年アーカイヴ資料のデータ化は急速に進み、ウェブ上での公開も求められています。データ化された資料の著作権は、それぞれの現場でどのように扱われ、守られているのでしょうか。実務について情報を交換し、議論します。ぜひご参加ください。

光田 由里 (アートアーカイヴセンター所長)

「資料のデータ公開と著作権」



AAC所蔵資料展1「和田誠の世界I」
2023年4月3日-11月13日
竹尾ポスターコレクション(現AAC)ギャラリー
撮影:酒藤彰英



『多摩美術大学共同研究 佐藤晃一研究 2019-2022年度 報告書 | 資料目録』
多摩美術大学 | 2023年



秋山邦晴資料 油画専攻授業利用展示
「サウンドポエトリーと現代美術 未来派、フルカスから」
2023年5月24日-26日
竹尾ポスターコレクション(現AAC)ギャラリー

開催概要

[日時]
2023年12月2日(土)
13:00-17:30

[会場]
多摩美術大学八王子キャンパス
レクチャー Aホール
入場無料(事前申込制)
※本学教職員、学生は事前申込不要
申込・詳細はこちらから



後日 AACオリジナルサイトに
本シンポジウムの動画を
公開します

[主催]
多摩美術大学
アートアーカイヴセンター(AAC)

[協力]
多摩美術大学
メディアネットワーク推進委員会

[お問合せ]
多摩美術大学
アートアーカイヴセンター事務局
Mail: aac@tamabi.ac.jp
Tel: 042-676-8611(代表)
X: @tamabi_aac
Instagram: @tamabi_aac
https://aac.tamabi.ac.jp

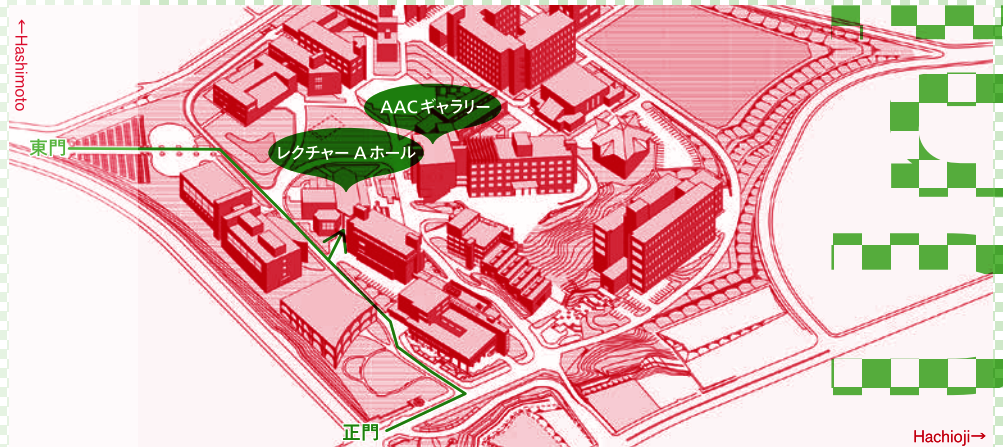


プログラム

全体進行: 千々岩修(多摩美術大学教授)

- オープニング
13:00-13:10
内藤廣(多摩美術大学学長)
- 第1部「AACショーケース2023」
13:10-14:40
 - 「2023年度 AACの活動」
光田由里(多摩美術大学アートアーカイヴセンター所長・教授)
 - 「和田誠アーカイヴの展望について」
高橋庸平(多摩美術大学准教授)
 - 「佐藤晃一研究——アーカイヴ報告」
加藤勝也(多摩美術大学准教授)
 - 「秋山邦晴資料 授業利用の報告」
石田尚志(多摩美術大学教授)

- 第2部「資料のデータ公開と著作権」
14:50-17:25
 - 「創造の場の記憶——分散型アーカイブの試み」
石原友明(京都市立芸術大学教授・同芸術資源研究センター兼任教員)
 - 「著作権法第47条と全国美術館収蔵品サーチSHUZO」
川口雅子(国立アートリサーチセンター情報資源グループリーダー)
 - 「アートアーカイヴの活用と著作権の考え方」
木村剛大(弁護士)
 - ディスカッション
石原友明+川口雅子+木村剛大+小泉俊己(多摩美術大学教授)
- クロージング
17:25-17:30
建島哲(多摩美術大学美術館館長)



[関連イベント]
多摩美術大学アートアーカイヴセンター所蔵
秋山邦晴資料・勝見勝アーカイヴ
芸術学科アーカイヴ設計ゼミ 授業利用展示
「1970 大阪万博資料展——拡張のセンセーション」
[会期] 11月23日(木・祝)-12月9日(土)
10:00-17:00 | 日曜休館
[会場] 多摩美術大学八王子キャンパス アートテーク2F
アートアーカイヴセンター(AAC)ギャラリー
[共催] 多摩美術大学芸術学科 アーカイヴ設計ゼミ 2023
多摩美術大学アートアーカイヴセンター

[アクセス]
多摩美術大学八王子キャンパス
192-0394 東京都八王子市鐘水2-1723
● JR横浜線・京王相模原線橋本駅北口→
神奈川中央交通バス「多摩美術大学行」で約8分
● JR八王子駅南口→京王バスで約20分

